

はあとふる



Info. 11

今回は、「特別支援教育におけるICTの活用」について取り上げます。特別な支援を必要とする児童生徒に対して、きめ細かに支援し、高度な学びの機会を提供していくには、①「障がいによる学習上又は生活上の困難さを改善・克服するためにICTを活用」、②「教科指導の効果を高めたり、情報活用能力の育成を図ったりするためにICTを活用」の2つの視点が重要となります。

本校では、1人1台端末としてiPadが導入され、学校での個別指導や調べ学習で使ったり、コミュニケーションの一助となる道具として使ったりと、様々な場面で活用しています。

<※1福島県によるICT活用による学びの変革>

これまでの学校の教育のよさとICTのベストミックスにより「学びの変革」を図り、教師・生徒の力を最大限に引き出します。

主体的・対話的で
深い学び



ICT(一人一台端末)



※1 ICT活用による学びの変革

※2 学びの変革

- ・ 学習の個別最適化
- ・ 新たな価値を創造する探求の深化
- ・ 協働によって多様性を力にかえる



※2 学びの変革推進プラン

<本校のICTを活用した授業実践集>

本校ネットワーク運用委員会とタイアップし、ICT機器を活用した具体的な授業の事例を掲示して教員間での情報共有を図り、児童生徒一人一人の障がいによる学習上、生活上の課題や困難に応じた授業を目指しています。



ネットワーク運用委員会掲示板

